

百寿モビリティのための加齢適応プロジェクト（特任准教授）の公募

1. 募集職名 特任准教授（研究）
2. 募集人数 1 名
3. 募集部署 東北大学 未来科学技術共同研究センター
百寿モビリティのための加齢適応プロジェクト（田中 PJ）
4. 勤務地 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10
未来科学技術共同研究センター内
5. 募集概要 百寿モビリティのための加齢適応プロジェクトでは、加齢に伴う睡眠障害に潜む事故リスクに着目した医学研究や関連技術の開発、認知機能や視機能の維持・改善に資する独自性の高い技術開発を行っています。今回の公募では、視機能の改善に資する再生医療に関する基礎研究を主体的に推進できる研究者を募集します。
具体的には、複合網膜移植の実現に向けて形成・保存輸送・移植操作の各工程で誘導される細胞死を段階的に解明し、冷蔵温度帯において RPE および網膜オルガノイドの生存性・機能性を維持可能な保存輸送プロセスと、細胞死に強い複合移植片設計原理の確立を目的としており、そのための当該分野を専門とする研究者の参画を期待します。
6. 仕事内容・職務内容
複合網膜移植の実現に向けて、RPE 細胞、網膜オルガノイドの培養に関する実験、ならびに複合網膜移植における形成・保存輸送・移植操作の各工程で誘導される細胞死の段階的解明と改良を行って頂きます。具体的には、以下に掲げる項目を実施して頂きます。
 1. 網膜細胞の培養
 2. 冷蔵温度帯において RPE および網膜オルガノイドの生存性・機能性の解明
それに基づく保存輸送プロセスと、細胞死に強い複合移植片設計原理の構築
 3. プロジェクト関係者（ポスドク、スタッフ）への研究指導
 4. 国際的な研究・アウトリーチ活動、その他研究室の活動への協力
7. 応募資格 博士学位を有すること
再生医療、細胞培養、医工学に関する研究業績とそれに関連する実験スキルを持っていること
8. 募集期間 2026 年 8 月 1 日～2026 年 9 月 5 日 必着
9. 採用日 2027 年 04 月 01 日 （着任日も 2027 年 04 月 01 日）
10. 任期 任期あり（プロジェクト実施期間内）/試用期間なし
プロジェクト実施期間（～2030 年 3 月まで） 延長が認められる場合がある。
11. 勤務形態 勤務日：週 5 日（土日祝を除く）
勤務時間：裁量労働制、08:30 ～ 17:15 を基本
休憩時間：12:00 ～ 13:00
休日：土、日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
休暇：年次有給休暇、特別休暇あり
12. 勤務条件 給与：年俸制

(国立大学法人東北大学職員給与規定に基づき、学歴、職歴等を考慮して決定)

通勤手当 あり

文部科学省共済保険

13. 応募書類

①履歴書：写真貼付、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、所属学会等、連絡先（本人に直接連絡が可能なもの）を記載すること。

②業績リスト：原著論文、国際会議論文、著書、解説、研究発表、招待講演、特許、受賞等のリスト。論文は査読の有無により分け、責任著者の論文には◎をつけて区別すること。共著者はすべて記入

③主要論文（3編以内）とその概要説明（A4、1ページ以内）

④これまでの研究概要（A4、1ページ以内）

⑤着任後に推進したいと考えている研究概要（A4、1ページ以内）

⑥応募者の業績等について照会可能な方1名の氏名と連絡先（所属・職名・勤務先住所・電話番号・e-mailアドレス）

※：応募書類はすべて当方にて責任を持って廃棄いたします。

14. 応募書類の提出方法： 電子応募

1) JREC-IN Portal Web 応募

2) 電子メール応募： 送信先：特任准教授 田中 佑治 niche-aapcm-contact@grp.tohoku.ac.jp

※：メール応募の場合、応募書類は全て PDF ファイルにし、下記の書類提出先 e-mail アドレス宛へ送付して下さい。容量が 10 MB を超過する場合は、メールを分割して送付して下さい。その際、PDF ファイル名の最後に 1_3、 2_3、 3_3 など応募書類の分割数が分かるようにすること。折り返し受理通知の e-mail を返信するので、必ずご確認ください。

電子メール送信先・問合せ先

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10

東北大学未来科学技術共同研究センター

特任准教授 田中 佑治 niche-aapcm-contact@grp.tohoku.ac.jp

15. 選考方法 書類選考後、必要に応じて面接選考

16. 結果通知方法 選考終了後、メールにて連絡します。

17. その他

・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion：DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

○東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名） および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

○ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DEI）推進センターWEB ページ
<https://dei.tohoku.ac.jp/>

○人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>